

広報 なんと

2017.11 平成29年10月25日発行 (156)

秋涼の夜に魅せる 一糸乱れぬ麦屋節笠踊り

伝統の五箇山民謡尽くしの舞台共演
平地域下梨地主神社で五箇山麦屋まつり開催



なんと みらい ちゃん
(秋の火災予防運動バージョン)

- 2 平成28年度 南砺市決算
- 6 シリーズ「庁舎機能再編」⑤ 庁舎統合のあり方を考える
- 8 “輝け!南砺ブランド”第4回
桜クリエを活用してオンリーワンの商品開発を!
- 9 国際北陸工芸サミット連携事業「多彩南砺ウィーク2017」

南砺市ホームページ <http://www.city.nanto.toyama.jp>
なんとくん(南砺市)フェイスブック <https://www.facebook.com/NantoCity>



南砺市HP



なんとくん(南砺市)FB



さががけて 緑の里から 世界へ

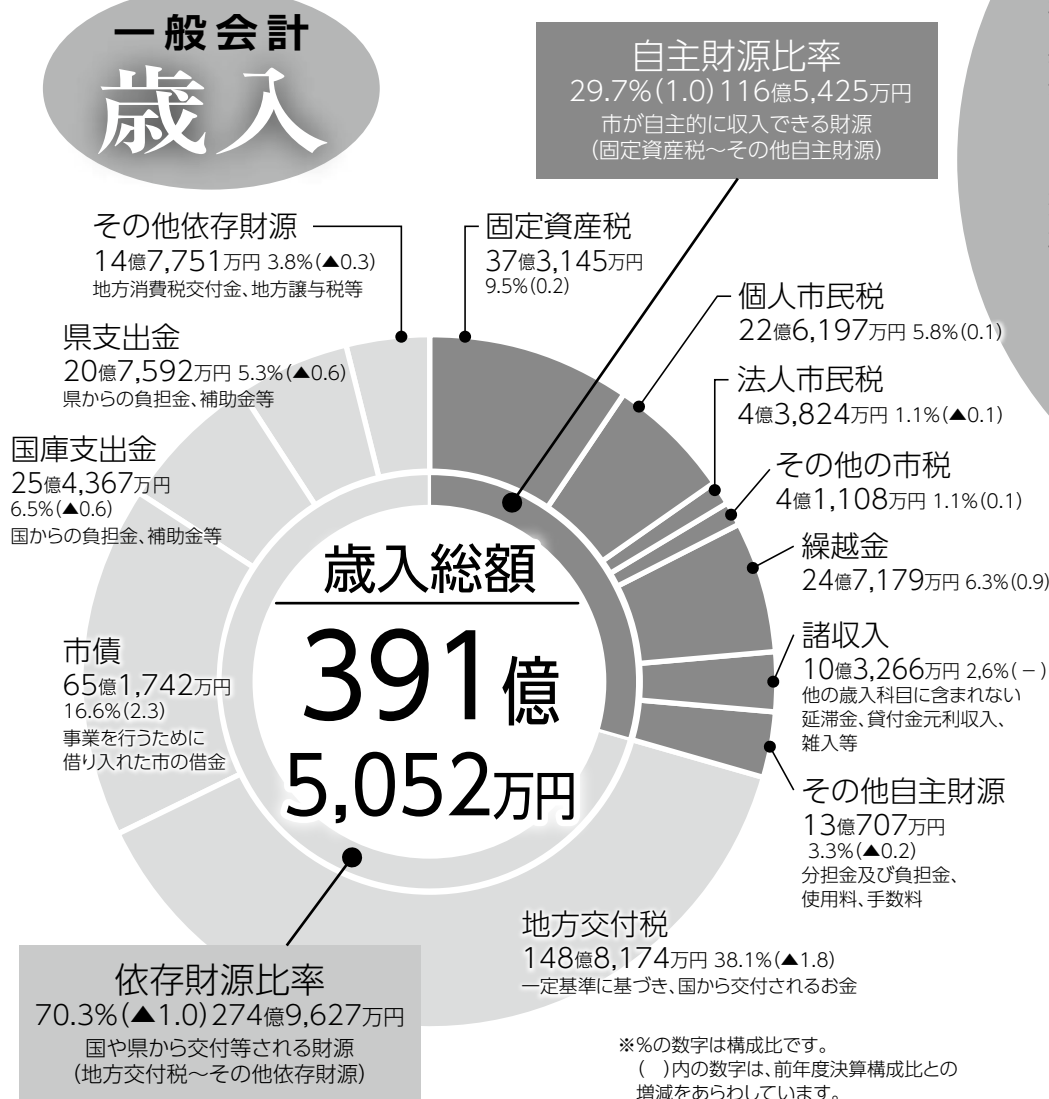
決算

一般会計で約15.7億円の黒字。
さらなる協働のまちづくりと
行財政改革を推進します。

平成28年度 一般会計決算の概要

決算は、歳入総額 391億5,052万円、歳出総額 370億4,994万円となりました。前年度と比べて歳入が4億113万円(1.0%)減、歳出が2,993万円(0.1%)減となり、ともに減少しました。歳入と歳出の差し引き21億58万円から平成29年度に繰り越した事業の財源となる5億2,314万円を除いた実質収支は15億7,744万円の黒字決算となりました。この黒字額については、平成29年度へ繰り越し、市債の繰上償還(市の借金の早期一括返済)にあてることで、後年度における利子支払いの軽減や財政状況の健全化を図ります。

自主財源比率
29.7%(1.0) 116億5,425万円
市が自主的に収入できる財源
(固定資産税～その他自主財源)



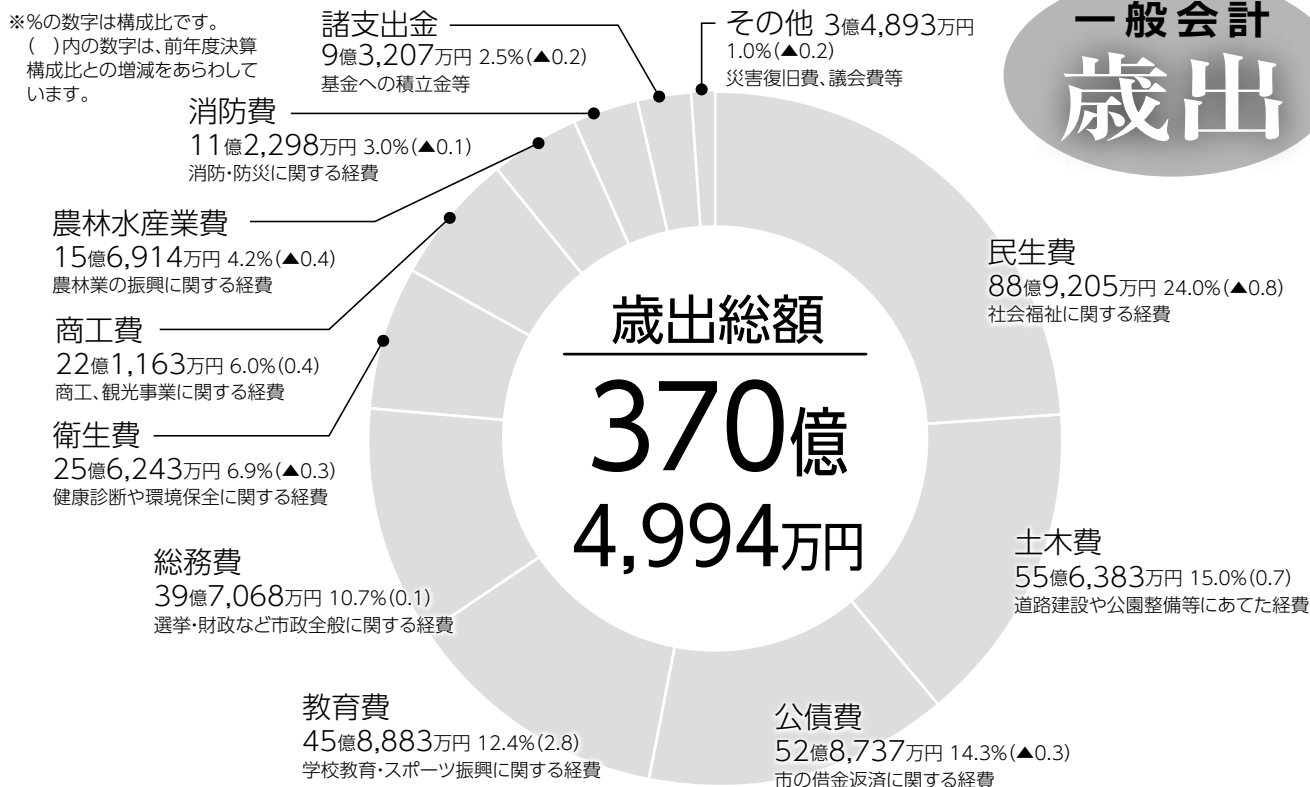
※%の数字は構成比です。
()内の数字は、前年度決算構成比との増減をあらわしています。

歳入のうち、市が自主的に収入することのできる自主財源では、市税収入が48万円の微増となりました。これには、法人市民税が落ち込んだ一方で、軽自動車税の税率改正による増収や木造家屋の増加による固定資産税の増収が影響しています。
また、国や県から交付される補助金などの依存財源では、地方交付税が9億1,704万の大幅減となりました。これは、合併による普通交付税の優遇措置の段階的縮減のほか、平成27年実施の国勢調査人口が前回調査よりも減少したことなどが影響しています。

会計別決算・市債残高一覧

会 計		歳入	歳出	年度末市債(借金)残高
一般会計		391億5,052万円	370億4,994万円	462億9,984万円
特別会計	バス事業特別会計	1億4,834万円	1億3,257万円	1億 30万円
	国民健康保険事業特別会計	61億7,825万円	59億 929万円	1,400万円
	国民健康保険診療所事業特別会計	4億9,799万円	4億9,291万円	2億3,898万円
	後期高齢者医療事業特別会計	15億 206万円	15億 151万円	—
	介護事業特別会計	2億4,120万円	2億 593万円	8,283万円
	訪問看護事業特別会計	2億6,857万円	2億5,330万円	3,239万円
	工業用地造成事業特別会計	3,719万円	3,583万円	3,583万円
	簡易水道事業特別会計	5億3,928万円	5億3,805万円	16億6,191万円
企業会計	病院事業会計	58億5,346万円	59億1,983万円	77億6,355万円
	水道事業会計	9億2,740万円	10億2,501万円	24億1,010万円
	下水道事業会計	32億6,894万円	29億9,984万円	233億 520万円
	収益的	8億5,593万円	25億7,983万円	
	資本的			
合 計		601億6,682万円	597億5,229万円	819億4,493万円

一般会計 歳出



介護保険費や心身障害者福祉費などの社会福祉経費と保育実施費などの児童福祉経費を合わせた民生費が歳出全体の24.0%と最も大きな割合を占めています。

次いで土木費が15.0%、市債の償還(借金の返済)を実施した公債費が14.3%と続きます。

また、老朽化した市内の小中学校の大規模改修事業を実施したことで教育費が12.4%となりました。

※社会保障4経費その他社会保障施策に要する一般財源64億9,838万円に、消費税率引き上げ相当分の地方消費税交付金3億8,897万円を充当しています。

●平成28年度 南砺市ふるさと寄附金 の実績

貴重な財源として市の施策に活用させていただきました。
誠にありがとうございました。

寄附金の使い道	件数	金額
次世代育成及び子育て支援に関すること	125 件	259 万円
福祉、医療及び介護の充実に関すること	115 件	277 万円
教育及び文化の振興並びに世界遺産の保全に関すること	45 件	213 万円
山間過疎地域の振興に関すること	73 件	107 万円
エコビレッジの推進及び環境保全に関すること	33 件	42 万円
その他	172 件	680 万円
合 計	563 件	1,578 万円

平成28年度の主な事業

美しく住みよいまち

自然に優しい住みよいまちづくり

●エコビレッジ推進事業

4億517万円

地域資源の循環を通じて地域の自立を目指す南砺市エコビレッジ構想を実現するため、人材の育成や情報の発信などに取り組んでいます。平成28年度は、太陽光発電施設、木質バイオマス(ペレット)ボイラー施設などの整備を行ったほか、国の地方創生加速化交付金事業を活用して、エコビレッジ拠点施設となる桜ヶ池の合掌造り家屋「かず良」の整備支援を行うなどエコビレッジプロジェクトの推進を行いました。

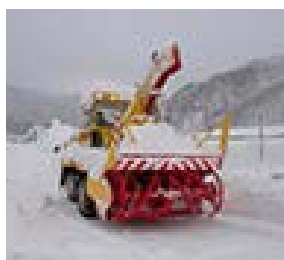


安全で快適なまちづくり

●除雪対策等費

6億810万円

冬期間において、市道の交通を確保するための機械除雪等に要する経費です。老朽化した市所有の除雪車両の更新や地域ぐるみ除排雪のための貸



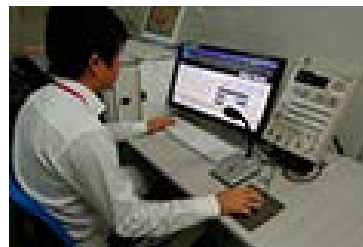
出用除雪機械の購入、除雪企業体への除雪作業委託のほか、チェーン、凍結防止剤、スノーポールなどの消耗品の購入を行いました。

●防災行政無線 デジタル化整備事業

1億8,538万円

防災行政無線をアナログ無線からデジタル化することで、入力した文章を屋外スピーカーから音声で放送すると同時に、ホームページや防災アプリ、メールなどで配信することができます。

平成28年度は、屋外スピーカーなどでお知らせする「同報系無線設備」のデジタル化工事を行いました。

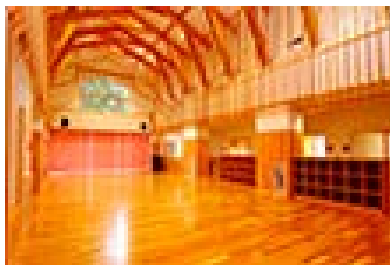


●健やかなやすらぎのまちづくり

●新城端児童館「さくらんぼ」の建設

2億4,315万円

老朽化した旧城端児童館の改築工事を行いました。施設内部には地元産木材も使用され、温かみ溢れる施設となっています。放課後児童クラブ室も併設され、今年4月から城端児童館「さくらんぼ」として城端小学校横にリニューアルオープンしました。



木の温もり溢れる遊戯室

●地域包括ケアセンターの建設

6億5,139万円

市民が地域で自分らしい暮らしを最後まで続けるこ

とができるよう、保健、介護、医療及び福祉が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を総合的に推進するため、平成23年度末に閉校となった井波高等学校校跡地に地域包括ケアセンターを建設しました。



創造的で元気なまち

●心豊かで創造的なまちづくり

●学校環境の充実

14億1,512万円

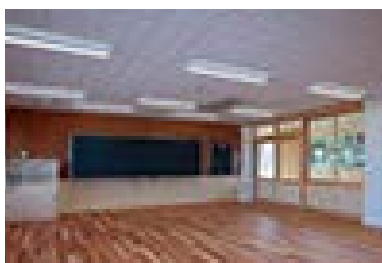
市内の小中学校の耐震化が平成26年度末に100%となったため、平成27年度からは、老朽化した校舎などの大規模改修を計画的に行っています。平成28年度は、次の事業を実施しました。

【小学校】

- 井波小学校大規模改修(第3期)工事
- 実施設計業務委託

1,049万円

- 福光中部小学校大規模改修(第1期)工事



大規模改修後の井波中学校教室

実施設計業務委託

1,510万円

- 井波小学校大規模改修(第1期)工事

3億9,747万円

- 井波小学校大規模改修(第2期)工事

4億1,985万円

【中学校】

- 井波中学校長寿命化改修(第2期)工事

1,526万円

実施設計業務委託

- 井波中学校長寿命化改修(第1期)工事

5億5,695万円

●上平公民館整備事業

2億6,654万円

旧上平公民館は、五箇山山村開発センター内に併設されていましたが、同センターが老朽化したことから、旧上平小学校の体育館を改修することにより、新上平公民館として整備しました。

●いきいきとした活力あるまちづくり

●定住化の促進

1億2,110万円

人口減少対策として、事業開始からの成婚カップル86組(9月末現在)と成果をあげている結婚活動の支援を引き続き推進するとともに、三世帯同居をはじめとした定住者への助成や南砺市への移住希望者に対する体験メニューの拡充を行いました。また、平成27年5月に全面施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく「空家等対策計画」の策定に着手し、空き家住居の活用又は倒壊などの危険がある空き家の撤去に対する助成を行いました。



開かれたふれあいのまち

市民と行政の協働のまちづくり

地域づくり交付金事業

8,593万円

地域における課題や問題の解決と安全・安心な地域づくりに向けて、地域の皆さんが自ら考え自ら行動する活動を支援し、市民の皆さんと行政との協働によるまちづくりを推進するため、地域づくり交付金を交付しました。

地域おこし協力隊

2,783万円

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化の進行が著しい地方自治体が都市住民を受け入れ、一定の期間、農林漁業や交流観光、住民の生活支援などの地域協力活動に従事してもらい、定住・定着を図りながら、地域力のさらなる活性化を目指す取り組みです。平成28年度は7名の隊員が活動しました。



平成28年度地域おこし協力隊の皆さん

健全で開かれたまちづくり

公共施設再編計画に基づく公共施設の解体

1,758万円

公共施設再編計画に基づき、旧福野北部保育園の解体を行いました。

市債繰上償還による財政健全化

10億9,677万円

将来における市の財政負担を軽減するため、前年度からの繰越金などを活用し、返済期限前の市債の繰上償還を行いました。

性質別歳出の推移

以下のグラフは、普通会計の性質別歳出の推移をあらわしたものです。

普通会計とは、一般会計とバス事業特別会計を合算し、再構成したものです（そのため、一般会計決算額合計とは異なります）。また、性質別分類とは、歳出を経済的性質によつて分類したものです。

人件費、扶助費及び公債費は義務的経費といわれ、支出が法令などで義務づけられている経費です。大きな増減はみられませんが、人件費は減少傾向に、扶助費は増加傾向にあります。

投資的経費は、道路や学校などの公共施設の整備や改修に要する経費です。平成28年度は地域包括ケアセンター建設などの大型事業により、前年度から約9億円の増となりました。

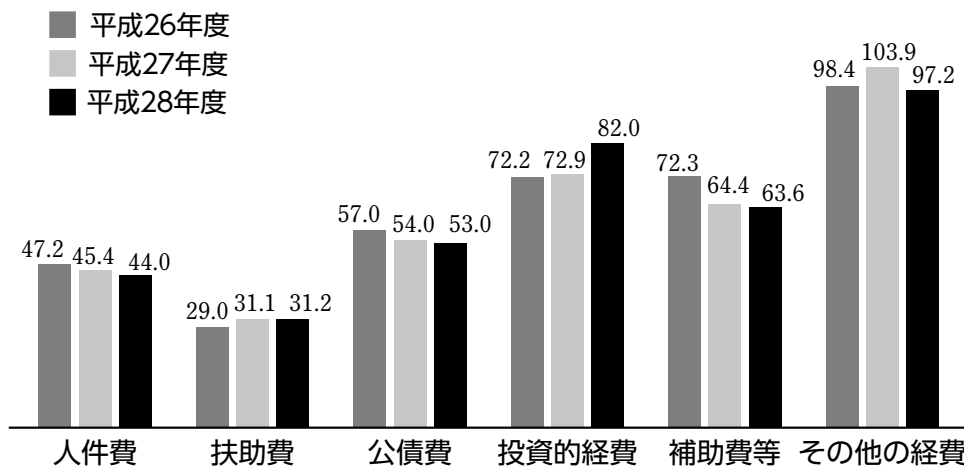
そのほか、補助費等では、下水道事業会計への繰出金の減などにより、前年度から8千万円の減、その他の経費では、基金への積立額の減により、前年度から6億7千万円の減となっています。

○用語の解説

人件費	市の職員の給料や各種委員の報酬等の経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療費助成等の経費
公債費	市の借金の返済にあてる経費

普通会計 性質別歳出の推移

(単位：億円)



経費	投資的経費
補助費等	道路整備や施設等建設など将来に残る資本形成のための経費
その他の経費	他団体への運営費補助金や負担金等の経費
その他の経費	前記以外の物件費、維持補修費、積立金、貸付金、投資・出資金及び繰出金が含まれます

問い合わせ

財政課 財政係

☎2030

庁舎統合の あり方を考える

市議会が「提案・要望」を提出 市長は福光庁舎への 統合を目指す考えを示す

庁舎機能再編の議論は、市議会とは平成28年2月から本格的に、市の調査・検討資料を提示しながら進めており、地域審議会や意見交換会の場では広く市民の皆さまのご意見を伺ってきました。今年度からは、市議会全員協議会で公開の議論を進めており、10月6日（金）の市議会全員協議会において、現時点での市議会の総意として「庁舎機能再編に関する提案・要望」が、才川議長から田中市長に提出されました。

「庁舎機能再編に関する提案・要望」の内容

- ① 統合庁舎については、既存施設を有効利用し1庁舎の方向で検討されたい。
なお、業務継続計画の策定等により、災害時の対応にも万全を期されたい。
統合時期については、不用となる分庁舎の跡地活用など、地域の賑わいや活力の低下を防ぐためのまちづくり対策の方向性を十分検討したうえで実施されたい。
- ② 公共施設再編にあたっては、庁舎機能再編の結果も踏まえ、市の将来を担う若い人たちが夢と希望を持って安心して定住できるよう、バランスある地域づくりを考慮し進められたい。

「提案・要望」を手渡された田中市長は、自らの考えを明らかにしました。

市長発言要旨

- 「これまで示してきた考えや思い」
- ・ 初期投資を抑え、既存の庁舎を活用して統合。
 - ・ 公共交通や道路網など、市民の利便性を大切にした場所での統合。
- （今回示した考え）
- ・ これまでの議論を踏まえ、総合的に考えると、現段階では福光庁舎への統合がベスト。
 - ・ 平成32年4月の統合を目指す。
- 「考えを示すに当たったこの思い」

◎防災面について

- ・ 現在の4庁舎は全て耐震対応済で洪水・土砂災害想定区域外である。
- ・ 防災無線の整備、公民館や体育館などへのWi-Fi整備、消防署所の再編や防災センターの整備など、防災に対応する仕組みづくりを進めてきた。
- ・ 庁舎等が被災した場合を想定した「業務継続計画」を策定中であり、しっかりと対応できる体制にしたい。
- ◎ まちづくり面について
- ・ 庁舎の無くなる地域の賑わいづくりとして、現庁舎の活用や更地にした場合の跡地の活用を含めたまちづくりを市民の皆さんと一緒に考えていきたい。



- いきたい。
- ・ 統合庁舎の場所が決まらなさと夢と未来を語るまちづくりの議論に拡大しないとの思いから、自身の考えを明らかにしたもので、庁舎跡地の問題を新たなまちづくり議論のスタートとしてほしい。
 - ・ 公共施設再編計画が示す施設統合や複合化による施設整備もまちづくりの選択肢として考えるべき。
 - ・ 8地域に行政センターを残すが、その場所は現在の場所とは限らない。

◎統合時期等について

- ・ 毎年の分庁舎に要する維持管理費や事務の効率化を考慮し、一度で統合したい。
- ・ 新市合併まちづくり計画が平成31年度で終了し、合併特例債の借入も終了する。
- ・ 公共施設再編計画の前期が平成32年度までであり、庁舎統合と並行して考えていかなければならない。
- ・ 平成30・32年度は、次代に向かって進む重要な時期である。
- ・ 庁舎跡地などを絡めたまちづくりに対して、平成30・31年度で検討し、出来ることから着手したい。

市長の考えと市議会との議論の内容をもとに、10月中旬から8地域で地域審議会を開催するとともに、次の日程で市民の皆さまとの意見交換会を開催します。

多数のご来場をお待ちしております。

○庁舎再編に係る意見交換会（市主催）

- ・ 日時 11月7日（火） 午後7時～
- ・ 場所 城端庁舎3階 大ホール

※これまで市が市議会に提示した資料は、市ホームページでご覧いただけます。

「庁舎再編」と検索してご確認ください。

問い合わせ

行革・施設管理課 ☎2051

高齢者の予防接種について

縦長の圧着ハガキでご案内しています。ハサミを使わずに、めくってください。
中面が予診票になっていますので、よく読んで事前に必要事項を記入の上、
医療機関へ持参してください。



体調の良い時に
接種して病気を
予防しましょう!

	インフルエンザ	肺炎球菌
期 間	11月1日(水)～12月28日(木)	実施中～平成30年3月30日(金)まで
接種の 助成対象者	南砺市に住所を有する方で、 ① 65歳以上の方 (昭和27年12月28日以前に生まれた方) ※期間中に65歳になる方は、誕生日から接種できます。 ② 60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器、または免疫機能に障害があり、日常生活の活動が極度に制限される方(身体障害者手帳1級相当)	南砺市に住所を有する方で、 ① 今年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 ② 60歳以上65歳未満の方は、左記インフルエンザ予防接種の②と同じ <u>ご注意ください</u> 上記①②の方でも、以前に肺炎球菌予防接種を受けた方は対象外です。
接種回数	1回	1回
予診票	あお色	むらさき色
負担金	1,300円	2,300円
案内方法	①の方は、予診票を郵送済みです。(インフルエンザは10/25～発送) ②の方は、福光保健センターまでお電話ください。	
持ち物	予診票、負担金、健康手帳(お持ちの方)	
接種場所	南砺市内指定医療機関(予診票裏面に掲載) ※入院・入所中のため、接種できない方は下記までご連絡ください。	

肺炎球菌の
助成対象となるのは
生涯で一度きりです。
5年後の再通知は
ありません。

問い合わせ 福光保健センター ☎ 1767

がん検診はお済みですか?

がんは、初期の段階で発見できれば、適切な治療により非常に高い確率で治癒します。

未受診の方は「がん検診」を受けましょう!

対 象 者

職場等で受診機会のない方

(胸部レントゲン・胃がん・乳がん検診は40歳以上、子宮がん検診は20歳以上)

持 ち 物

- ・受診券(今年度は黄色)
- ・個人負担金
- ・健康手帳(お持ちの方のみ)

※受診券がない方は、当日会場で作成します。

問い合わせ

健康課 保健係 ☎ 2027

胸部レントゲン検診

日 程	受付時間	場 所
11月 1日(水)	13:30～15:00	城端保健センター
11月10日(金)	13:30～15:00	南砺家庭・地域医療センター(福野)
11月11日(土)	8:30～11:00	南砺家庭・地域医療センター(福野)
11月20日(月)	13:30～15:00	井波保健センター(地域包括ケアセンター内)
11月27日(月)	13:30～14:30	井口ふるさとふれあい会館

胃がん検診 ※要予約

日 程	受付時間	場 所
11月16日(木)	8:30～10:00	井波保健センター(地域包括ケアセンター内)

婦人がん検診(乳がん、子宮頸がん検診) ※要予約

日 程	受付時間	場 所
11月 7日(火)	13:00～14:00	城端保健センター
☆11月 8日(水)	13:00～14:00	どんぐり保育園(託児付)
11月10日(金)	13:00～14:00	福光保健センター
11月17日(金)	13:00～14:00	南砺家庭・地域医療センター(福野)
11月22日(水)	13:00～14:00	井波保健センター(地域包括ケアセンター内)

☆11月8日は子宮頸がん検診のみ

がん検診 お得情報

健康ポータルサイト「からだナビ」利用者は集団がん検診の個人負担金が減額されます。詳しくは、市ホームページから「あなたの体をナビゲート」をクリック、またはQRコードを読み込んで、特典情報をご覧ください。



こどもの予防接種相談会

予防接種に関する不安や疑問を専門医に相談して理解を深めてみませんか。

▽日 時 11月2日(木) 午後2時～3時

▽場 所 子育て支援センターにこにこ(福光どんぐり保育園併設)

▽持ち物 母子健康手帳

※次回は平成30年1月19日(金) 地域包括ケアセンターで実施します。

申し込み・問い合わせ 福光保健センター ☎ 1767



輝け！南砺ブランド 第4回

桜クリエを活用して オンリーワンの商品開発を！

クリエイティブな企業やクリエイターが集い、市の特色ある伝統工芸や事業者とマッチングすることでオンリーワンの商品や新しい力（変革）を生み出し「地域で稼いでいく」拠点として、昨年4月に桜ヶ池ハイウェイオアシスに市クリエイタープラザ「桜クリエ」がオープンしました。今回は桜クリエの取り組みを紹介します。

クリエイターとのマッチングで オリジナルブランドが誕生！

井波地域の勝星産業（株）は桜クリエでのビジネスマッチングイベント「マッチングスタジアム2017」で、桜クリエ入居のデザイン会社サンデーワークスと出会い、オリジナル手袋ブランド「GLOOVY」を立ち上げました。ブランド立ち上げ担当の林さんにインタビューしました。



Q1.ブランド立ち上げの きっかけは？

7月に東京で開催された商談会に向け、サンデーワークスさんに商談会ブース

の装飾デザインを依頼。その時にオリジナルブランド「GLOOVY」立ち上げの提案を受けたことがきっかけになりました。

Q2.クリエイターに依頼して よかったと思うことは？

ブランドのコンセプトや名前を社内でも考えたのですが良いアイデアが浮かばず、サンデーワークスさんに提案してもらいました。東京での商談会では多くの方々の目にとまり「手袋も意外にいいね！」と気づいてもらうことができました。

Q3.今後のブランド展開の予定は？

オリジナル手袋用カタログのデザインを引き続きサンデーワークスさんに依頼しています。今後は、ホームページやカタログ、商品をさらに充実させ、ブランド力を磨いて売上を伸ばしていきたいです。



林さんは「サンデーワークスさんのおかげで手袋の新しい見せ方が可能になったので、新たな販路を拓けていきたい」と意気込んでおられました。市はこれからも頑張る事業者を応援していきます。

○商品開発から販路開拓の 取り組みをサポートします

桜クリエでは、市商工会や金融機関など、関係機関と連携して販路開拓に取り組む小規模事業者の皆さんを「ストーリー」と「デザイン」という視点で、「作る」ところから「売る」ところまでをコンサルティングサポートします。

●自社の強みを活かした新しい商品を作りたいが、どうしていいかわからない
●今ある商品のパッケージデザインや売り方を刷新したいが、誰に頼んでいいかわからない

と、お困りの事業者や興味のある事業者は、ぜひ桜クリエまでご相談ください。

【桜クリエのご利用】

施設名	用途など
多目的ホール	各種発表会、講演会、研修会、企業セミナーなどに最適 貸し切りシアターとしてもご利用いただけます
多目的室	小規模なセミナー、打ち合わせの場として
オフィス	入居者募集中
コワーキングスペース	入居者募集中
カフェトリアン	南砺産の野菜をふんだんに使ったメニューでひと休み

問い合わせ

市クリエイタープラザ「桜クリエ」

商工課 ☎ 231106 ☎ 22018

国際北陸工芸サミット連携事業

「多彩南砺ウィーク2017」

伝統工芸は技術の伝承と革新の

コラボレーション！ **参加者募集（入場無料）**

期間 11月10日（金）～19日（日）

会場 南砺市クリエイタープラザ「桜クリエ」

パネルディスカッション

11日（土） 午後1時45分～3時45分

第1部 アニメで伝統工芸は救えるのか？

～キャラクタービジネス編～

P.A.WORKS 作品から考察する伝統工芸との
コラボ商品開発や地域振興の取り組み

「登壇者」 キャラクターデータバンク

代表取締役社長 陸川和男

京都クロスメディア推進戦略拠点

（KCRP）松田侑子

第2部 アニメで地域は救えるのか？

～アニメツーリズム編～

聖地巡礼は地域でどのように受け入れられ、メ
ディアや旅行者にどのような価値をもたらすか検証

「登壇者」 北海道大学観光学高等研究センター

教授 山村高淑

日本貿易振興機構（JETRO）

富山貿易情報センター 係長 菅原寛正

解説付き「サクラクエスト」上映会

「間野山彫刻」から考える伝統産業の未来」

11日（土） 午後4時～6時

「間野山彫刻」をテーマにした2話を鑑賞し、リ
アルな職人目線で見つめよう上映会

「登壇者」 高オタクラフト実行委員会 代表 和田瞬佑

井波彫刻師 西村宜繁

P.A.WORKS 相馬紹一

親子で楽しめる多彩なワークショップ！

（参加費無料）

11日（土）～12日（日） 午前10時～午後4時

和紙 缶バッジ作り

「協力」 桜クリエ入居者（株）アール・イー

五箇山和紙の里

彫刻 木彫り体験 オリジナルお盆作り

「協力」 井波彫刻協同組合

アニメ 親子向けアニメ作画体験教室

「協力」 P.A.WORKS

木 こっぴょうマグネットをつくろう

「協力」 和泉家具製作所

絹 マユから紡ぐ 風と光を感じる飾りづくり

「協力」 株式会社井波機業

写真 五箇山和紙写真館

「協力」 大木賢（写真家）

クリエイティブセミナー

～デザインで勝つ方法～

10日（金） 午後3時～4時

WEB担当者必見！WEBデザインや制作につ
いてのセオリーを伝授します！

「協力」 桜クリエ入居者

（SUNDAY WORKS you10design）

なんと女性起業家紹介

10日（金） 午後1時30分～午後3時

女性の起業で地域に活力を！

「なんと女性起業家塾」発表公開講座

「協力」 人づくり・学び舎 代表 浦井啓子

カフェではジビエの新たな食の提案でももてな
します！ご家族で気軽に会場へどうぞ。この
他にもイベント盛りだくさん！詳細な情報は「桜
クリエ」のホームページをご覧ください。

問い合わせ

南砺市クリエイタープラザ 桜クリエ ☎03106
商工課 ☎2018

金沢・南砺医王会交流事業

金沢・南砺ふれあいの旅

「金沢城鶴の丸休憩館・芸術と

歴史とのふれあいを体験する旅」

●主催 金沢・南砺医王会

●対象 南砺市民 41名

●日時 12月1日（金） 午前9時～午後6時
（午前8時45分 福光庁舎集合）

●参加費 4,500円

●申込締切 11月15日（水）

●コース

福光庁舎 出発

金沢城内 鶴の丸休憩館ほか見学

金沢21世紀美術館（展示会観覧）

MEGU「フレンチレストランの

ランチバイキング」

石川県立伝統産業工芸館

珠姫の寺「天徳院」拝観と

からくり人形上映

福光屋「酒蔵見学と買物」

福光庁舎 到着解散
（午後6時予定）

「旅行企画・実施」

富山県知事登録旅行業務第2-173号

全国旅行業協会（ANTA）正会員 株式会社第一ツアーズ

申込及び問い合わせ

金沢・南砺ふれあいの旅事務局

☎076-245-2090 ☎076-245-3736

Mail: i.m-2050@poem.ocn.ne.jp

T621-80033 金沢市寺町3-6-15

金沢スカイハイ2222 アイムプランニング内



南砺石黒チームが 富山県代表として躍動!!

9月10日(日)・11日(月)

ねんりんピック秋田2017ペタンク交流大会に南砺石黒チームが富山県代表として出場しました。

全国から67チームの選手・監督が集う中、10日に予選リーグが行われ、南砺石黒チームは秋田県、京都市、広島市と対戦し、開催地

秋田県と京都市に勝利してリーグ2位となり、翌11日の決勝トーナメントに進出。決勝トーナメントで勝ち進むことはできませんでしたが、2日間にわたる強豪チームとの対戦はどれも見ごたえのある素晴らしい試合でした。

来年11月には、富山県で「ねんりんピック」が開催されます。南砺市で開催されるペタンク交流大会での地元チームの活躍に期待がかかります。今後の市内外で行われる富山県代表を決める戦いから目が離せません。ガンバレ!南砺市チーム!!



今後の大会予定

○第27回富山県ペタンク選手権大会

(ねんりんピック富山2018ペタンクフリーハール大会)

日時 11月5日(日) 午前8時~

会場 旅川グラウンド

○ねんりんピック富山南砺市ペタンク交流大会

会期 平成30年11月3日(土・祝)~5日(月)

会場 旅川グラウンド(3日は夕方から開始式のみ)

※本大会では、競技大会のほかにもイベント開催予定です。

ぜひ会場へお越しください。



ねんりんピック富山2018
マスコット「きときと君」

問い合わせ

ねんりんピック富山2018南砺市実行委員会事務局
(地域包括ケア課内) ☎020334



○富賀見とめ子さん
(井波、大正6年10月6日生まれ)



○朝倉準一さん
(井波、大正6年9月18日生まれ)



○川端 勉さん
(福光、大正6年10月11日生まれ)



○山田秀三さん
(井波、大正6年9月22日生まれ)

満百歳おめでとございます

めでたく満百歳を迎えられた4名の皆さんに市や県、さらに敬老月間にあわせて内閣総理大臣からの祝い状や聖徳太子二歳像などの記念品が贈られました。ますますご健勝に過ごされますよう心からお祈り申し上げます。



「今年の新そばの味」

暑かった夏が少し懐かしくさえ感じる季節となった。山間地では蕎麦の刈り取りが始まり、そろそろ私の大好物の新そばの季節となる。先日上京した際、「新そば始めました」と書かれたお店に吸い込まれるように入った。早速もりそばを注文。すると何だか煙の匂いが気になる。お店の方も気づいたようで足早に何か確認されている。間もなく消防車のけたたましいサイレンがお店の前で止まった。すぐに店先に規制線が張られ物々しい雰囲気、店員さんが「2軒ほど隣のビルが火事です!」と慌てて入って来られた。私も様子を見に店を飛び出した。消防車、はしご車、救急車、警察車両、さらに上空にはヘリコプターが

飛んでいる。これは大変なことになったと店に戻ると店員さんが「蕎麦は茹で上がりしましたが、お召し上がりになれますか?」と訊く。そのなんとも言えない表情に少し動揺がおさまり、今年初の「新そば」に目をやり「食べます」と答えた。「火事は江戸の華」と言われた時代があったらしいが、大都会のど真ん中、蕎麦屋の向こうは百貨店、そんな中で多くの人が集まってきている。早速「新そば」をすすり。口中に広がる蕎麦の香り、なんとも言えない喉越し、美味しい! 至福の時だ。一気に蕎麦をすすり、お代を置いて外に出た。煙の中で消火と救助作業が進んでいた。今年の「新そばの味」は一生忘れられないだろう。

私の南砺市滞在記②

南砺市国際交流員

ケイト・エラーホースト

Katherine Ellerhorst

～ Say “Inami!” ～

この間、井波で外国人向けのモニターツアーに参加しました。通訳として行ったのですが、気軽に参加者と話し合ったり、彫刻体験をしたりできて、とても楽しく過ごせました。

参加された皆さんは井波への来訪は初めて、すでに数回井波に来たことのある私も皆さんと一緒に街をまわる際、新しい目で見ていた気がします。私にとっても「初めて」がいっぱいあったからでしょうか。初めて鳴子を作り、初めて精進料理を食べて、初めてBed&Craftに泊まって、初めて隠れている彫刻の猫を見つけました。以前に来た時も井波は面白い所だと思っていましたが、なおさらそう思いました。

最後に意見交換会が行われました。もちろん、改善できるところも出てきましたが、それよりもたくさん楽しくて魅力的なポイントを皆さん教えてくださいました。「ぜひ友達と一緒にまた来たい!」とも言ってくれました。なので、ツアーは大成功だったと思います!



彫刻のギターをかまえる私、かっこいいでしょう!

食卓に野菜をもう1品

食育リーダーからのレシピ紹介



献立名 パンプキンサラダ

食生活改善推進協議会栄養部会 水上麗子さん

● 材料(4人分)

かぼちゃ … 1/4個(250g)
ウインナーソーセージ … 5本
セロリ … 1/3本
レタス … 3～4枚

A カレードレッシング
酢 … 20cc
サラダ油 … 60cc
塩 … 小さじ2/3
コショウ … 少々
カレー粉 … 少々

【1人あたりの栄養価】

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
136kcal	1.6g	8.1g	14.0g	0.3g

● 作り方

- ① かぼちゃは皮をむき3～4mmの厚さに切り、さっと固めにゆでる。
- ② ソーセージはゆでて輪切り、セロリは薄切りにする。
- ③ Aを混ぜ合わせ、カレードレッシングを作る。
- ④ 皿にレタスを敷き、かぼちゃ、ソーセージ、セロリを盛り付け③をかける。



食育コメント

かぼちゃに多く含まれるカロテンは、免疫力を高めて皮膚や粘膜を強くする効果があります。カロテンは脂質と一緒に摂ると吸収率が高まるため、油炒めのほかドレッシングやマヨネーズとの組み合わせも良いです。また、多くの野菜は新鮮なほど栄養価が高いのですが、かぼちゃは別。熟していないものは甘味が弱くカロテンも少ないので、収穫後追熟させてから調理しましょう。



みんなでつくるこれからの 南砺を語ろう

10月4日(水)

市長が将来を担う若い世代からの意見や提言に耳を傾け、これからのまちづくりを共に考える「なんと未来ミーティング」。第3回目「若者コース」が市クリエイタープラザ「桜クリエ」で開催されました。

約30名が参加した今回のミーティングでは、公共施設再編問題から、情報を受け取る側の「受信力」を高める工夫、気軽に多様な意見を話し合える場の創出、山間過疎地域での公共交通施策のあり方、新規就農者への支援拡大、小規模多機能自治の展望、シェアワークの普及、多業種間の人材交流推進など、多様な視点からの多岐にわたる質問や意見が寄せられ、それぞれの内容について田中市長と参加者が熱心かつ積極的に意見を交わしました。

オリンピアン為末大氏が 速く走るコツを伝授

10月7日(土)

福光総合運動公園屋内グラウンドで東京2020応援プログラム「為末 大陸上教室」が開催され、世界陸上選手権大会メダリスト為末大さんを招いてのランニング基本動作の教室に、市内外から小中高生約180人が参加しました。

為末さんが示した速く走るコツは「綺麗な姿勢」と「ルールをシンプルに追究すること」の2点。それらを伸ばすための分かりやすく楽しいトレーニングメニューに参加者は大満足。交流の時間も設けられ、インタビュにに応じた為末さんは「人生の変わる瞬間がたくさんあるのがオリンピック。今日ここに来てくれた皆さんも、色々な形で関わってほしい」とオリンピックへの積極的な参加や機運の盛り上げを呼び掛けました。



「サクラクエスト」の 間野山市と姉妹都市提携

10月9日(月祝)

ピーエーワークス制作アニメ「サクラクエスト」の舞台で、南砺市をロケーションモデルにした架空都市「間野山市」との姉妹都市提携調印式が、市内外から約200名が参加する中、桜クリエで開催されました。

調印式にあわせて桜ヶ池周辺の桜を蘇らせる新たな取り組み「桜ヶ池クエスト」が発表されたほか、「サクラクエスト」から考える観光・地域振興」をテーマに誰もがフラットでゆるやかに情報・経験を共有できる研究・実践のネットワークとしての「間野山研究学会」設立が提案され、さらに市長らが参加したパネルディスカッションでは、アニメを含めたコンテンツ

によるまちづくりや、今回の姉妹都市連携の可能性を探り、聖地巡礼のようなチームを越えた新しい取り組みを進めていきたいとの思いが語り合われました。

全国的にも珍しいアニメとリアル融合。今後の展開に期待が高まります。

